

# ロープ・熱湯…「凄惨」虐待



**狭山 3歳女児死亡**

埼玉県狭山市で3歳の藤本羽月ちゃんが自宅マンションで死亡しているのが見つかった事件は、保護責任者遺棄容疑で母親と内縁の夫が逮捕されてから25日で2週間が過ぎた。県警が執拗かつ日常的だったとみてる羽月ちゃんへの虐待。その背景には何があったのか。

(菅野真沙美、宮野佳幸)

**顔全体やけど**

「女の子の顔にあんな物がなかった。

同居前から…

**第3子を妊娠**

やんばやせ細り、胃には食

かた」と振り返る。

(やけどの)傷は考えられない。鬼頭だ」  
県警の捜査関係者は怒り声を震わせる。9日、遺体で見つかった羽月ちゃんは顔全体にやけどを負い、「皮膚が剥離したよつたものなど、傷が体全体のあるところにあつた」という。

捜査関係によると、藤本彩香容疑者(24)は無料通信アプリ「LINE(ライン)」で帰ったら水をかけようなどと相談。押し入れに金具とロープで閉じ込めた可能性もあり、やけでは大河原容疑者が熱湯をかけたとみられる。発見時の羽月ちゃんは、自分が妊娠8カ月になつたと明かし、「産むのは妊娠生後の人」。彩香容疑者は大河原容疑者について「羽月ちゃんは引見で同席した母娘の様子は昨年5月以降、ただ、知人男性32歳は「1年半、花見で同席した母娘の様子は今年5月以降、ただ、知人男性32歳は「1年半の子供の反応」やな

とせず、ビクビクして母親の顔色をつかがつていた。住む男性30歳は「昨年11月ごろから、外で羽月ちゃんへの虐待がエマカレーした」と語る。2人とも供述。近くに

平成24年8月 誕生	
25	4月9日 4ヵ月検診未受診で埼玉県狭山市職員が家庭訪問
26	7月8日 1歳6ヵ月検診未受診で同市職員が家庭訪問
27	春 母親の彩香容疑者と大河原優樹容疑者が交際開始
5月頃	両容疑者が同居開始
15	長女が3歳児検診未受診で同市職員が家庭訪問
6	1月 羽月ちゃん保育所に入所
29	近隣住民から110番通報
7	19日 近隣住民から110番通報
31	羽月ちゃん保育所を退所
12月～	羽月ちゃんが「娘が冷たくなっていた」と119番通報
1	大河原容疑者が「娘が冷たくなっていた」と119番通報
9	大河原容疑者が「娘が冷たくなっていた」と119番通報
11	埼玉県警が両容疑者を保護責任者遺棄容疑で逮捕

## 警察・市 サイン見逃し「連携の谷間」

藤本彩香容疑者と長女、大河原優樹容疑者、羽月ちゃん(右から)  
LINEから(一部画像を処理しています)

藤本羽月ちゃんの死

ているのを目撃し、110番通報した。7月にも「30分前

う。

ただけで児童相談所に通告告

せず、埼玉県警内部の虐待情

報

約システィンにも音録しな

かった。

児童虐待防止全国ネットワ

ークの吉田恒雄理事長は「警

察と市

児童相談所の連携の

谷間に落ちたケースだ」と指摘。同市要保護児童対策地域協議会は21日、臨時の代表者会議を開き、情報共有や対応策のルール作りの必要性を確認した。

ぐっては、近隣住民の110番通報や埼玉県警の家庭訪問が複数回あったにもかかわらず、虐待のサインをつかめなかつたことが問題視されているという通報があつた。藤本彩香と大河原優樹の両容疑者は警察官に対し、「自分たちがけんかをして閉めていた」と説明。羽月ちゃんの体に立つた傷がなかつたため、警察官は2人に注意を認めていた。近隣住民は昨年6月、「家の外に出された羽月ちゃんがブランケットにくるまつて泣いていた」と報告した。藤本羽月ちゃんの死